

平成21年8月25日

(お知らせ)

東日本電信電話株式会社
西日本電信電話株式会社
NTTコミュニケーションズ株式会社

防災週間における災害用安否確認サービス「災害用伝言ダイヤル(171)」および
「災害用ブロードバンド伝言板(web171)」の体験利用について
～ あなたの無事を伝えましょう ～

NTT東日本、NTT西日本、NTTコミュニケーションズの三社は、災害等の発生によって連絡が取りにくい場合、家族、親戚、知人などの安否情報をより確実に音声等で確認できる手段として、「災害用伝言ダイヤル(171)」^{※1}及び「災害用ブロードバンド伝言板(web171)」^{※2}を提供、運用しています。

「災害用伝言ダイヤル(171)」及び「災害用ブロードバンド伝言板(web171)」を、“いざ”という時にスムーズにご利用いただくには、日頃から家族、親戚、知人などの間で安否を確認するための「キーとする電話番号」を予め決めておくことや、「自分の無事を伝える」ことに慣れていただくために事前に体験していただくことが有効であることから、多くの方々にご利用いただくことを目的に、平成21年8月30日(日)から始まる“防災週間”に合わせて、「災害用伝言ダイヤル(171)」及び「災害用ブロードバンド伝言板(web171)」を運用します。この機会に、災害時等における家族、親戚、知人等との連絡方法をご確認、ご体験ください。

なお、より多くの方々に体験していただけるよう、“毎月1日”“正月三が日”“防災とボランティア週間”^{※3}にも、「災害用伝言ダイヤル(171)」及び「災害用ブロードバンド伝言板(web171)」を運用しています。

※1 「災害用伝言ダイヤル(171)」はNTTコミュニケーションズが提供するサービスですが、実際の災害発生時には、災害の発生地域等に応じて、NTT東日本およびNTT西日本がそれぞれ運用します。

加入電話、INSネット、公衆電話、ひかり電話からご利用できます。携帯電話やPHS、他通信事業者の電話からのご利用については、ご契約の各通信事業者へお問い合わせください。

※2 「災害用ブロードバンド伝言板(web171)」は、NTT東日本およびNTT西日本が提供・運用します。

※3 毎年1月15日 午前9時 ～ 1月21日 午後5時

【今回の運用期間】

平成21年8月30日(日)午前9時 ～ 9月5日(土)午後5時

* 体験利用期間中、実際に災害が発生した場合は、体験利用を中止する場合があります。

<参考>

「災害用伝言ダイヤル(171)」及び「災害用ブロードバンド伝言板(web171)」の詳細は、以下のホームページで紹介しております。

NTT東日本URL: <http://www.ntt-east.co.jp/saigai/>

NTT西日本(171)URL: <http://www.ntt-west.co.jp/dengon/>

NTT西日本(web171)URL: <http://www.ntt-west.co.jp/dengon/web171/>

【ご利用料金】

「災害用伝言ダイヤル(171)」

発信されるお客様から伝言の録音、または再生する「キーとする固定電話番号」※4までの通話料(通常、電話をおかけになる場合と同様の料金)が必要です。

伝言蓄積等のセンタ利用料は無料です。

例えば、東京の電話番号をキーに大阪から伝言を録音・再生する場合、大阪-東京間の通話料金が掛かります。

※4 「キーとする固定電話番号」とは、音声ガイダンスに従って入力する『ご自宅の電話番号』または『連絡をとりたい被災地の方の電話番号』のことです。(携帯電話・PHSの電話番号を「キーとする固定電話番号」には設定できません)

「災害用ブロードバンド伝言板(web171)」

安否情報の登録、閲覧等に伴うサービス利用料は無料です。

なお、インターネット接続費用やプロバイダ利用料および、ダイヤルアップ接続の場合は通信料等が別途必要となります。

《別紙1》 防災週間における「災害用伝言ダイヤル(171)」の運用内容、操作方法等について

《別紙2》 防災週間における「災害用ブロードバンド伝言板(web171)」の運用内容、操作方法等について

<お客様からのお問い合わせ先>

局番なしの「116」

【受付時間】

NTT東日本	午前9時～午後9時	土・日・祝日も営業 年末年始 12/29～1/3を除く
NTT西日本	午前9時～午後5時	

<報道機関からのお問い合わせ先>

◇ 「災害用伝言ダイヤル(171)」および「災害用ブロードバンド伝言板(web171)」について

東日本電信電話株式会社

ネットワーク事業推進本部 サービス運営部 災害対策室

TEL :03-5359-4830 (午前8時30分～午後5時 土・日・祝日除く)

西日本電信電話株式会社

サービスマネジメント部 災害対策室

TEL :06-4793-7741 (午前9時～午後5時30分 土・日・祝日除く)

◇ 「災害用伝言ダイヤル(171)」について

NTTコミュニケーションズ株式会社 ネットワーク事業部 統合ネットワーク部

ネットワーク SE 部門 危機管理担当

TEL :03-5202-9909 (24時間 土・日・祝日含む)

《別紙1》

防災週間における「災害用伝言ダイヤル(171)」の運用内容、操作方法等について

【概要、提供状況等】

「災害用伝言ダイヤル(171)」は、災害発生により被災地等への安否確認の電話が殺到して電話がかかりにくい状態になった時に、被災地の自宅電話番号等をキーにして安否等の伝言をお預かりし、被災地内外の家族や親戚、知人等との安否連絡を可能にするボイスメールサービスです。

本サービスは平成7年に発生した阪神・淡路大震災での教訓を踏まえ災害発生時の緊急連絡手段として開発されたもので、平成10年3月から提供を開始しています。最近では、中国・九州北部集中豪雨(平成21年7月)、駿河湾を震源とする地震(平成21年8月)の際に運用する等、これまでに32回の運用を行い、約134万件のご利用をいただいております。

なお、昨年の「防災週間」(平成20年8月30日～9月5日)における利用体験件数は、全国で約41.2万件でした。

【運用時におけるご利用条件】

	今回の体験利用の場合	実際の災害発生時
利用可能地域	全国	全国
登録可能電話番号	全国	被災地およびその周辺(都道府県単位)
伝言録音時間	30秒	30秒
伝言保存期間	6時間	48時間
蓄積伝言数	10伝言	被災規模に応じ、1～10伝言に設定

【ご利用にあたっての留意点】

- ・家族や親戚、知人等との間で、登録の際の「キーとする固定電話番号」を予め決めておいて下さい。
- ・限られた録音時間内での確に情報を録音できるようお話し下さい。
- ・伝言を再生する場合は、登録の際の「キーとする固定電話番号」を指定する事でご利用できます。

【災害用伝言ダイヤル「171」の基本的操作方法】

「171」をダイヤルし、音声ガイダンスに従って伝言の録音、再生を行って下さい。

操作手順		録音		再生	
①	171をダイヤル	1 7 1			
ガイダンス（識別コード [録音/再生の選択] の入力）					
②	録音、再生を選択	1	暗証番号付き 3	2	暗証番号付き 4
	②' 暗証番号入力 (任意の4桁数字)		ガイダンス (暗証番号の入力) ××××		ガイダンス (暗証番号の入力) ××××
ガイダンス（BOX番号 [連絡をとりたい被災地の電話番号] の入力）					
③	被災地電話番号の入力 (市外局番から入力)	0 × × × × × × × × × ×			
伝言ダイヤルセンタに接続					
ガイダンス（録音案内1）					
④	メッセージの録音 (30秒以内)	ダイヤル式 電話機の場合	PB電話機の場合 1 #	↓	
			ガイダンス (録音案内2)		
			録音終了後 9 #		
			ガイダンス (録音内容確認)		
			訂正 8 #		
	終了 9 #				
ガイダンス（再生案内1）					
⑤	メッセージの再生 ・新しい伝言から再生 ・伝言再生後録音時刻を 案内			↓	ガイダンス
		ダイヤル式 電話機の場合	PB電話機の場合 1 #		
			ガイダンス (再生案内2)		
			追加 録音 3 # →録音方法④		
			繰返し 8 #		
	終了 9 #				
ガイダンス（終了）					
⑥	終了	切 断			

通話料は発生しません

通話料が発生します※2

※1PB（プッシュ信号）選択について

ダイヤル回線からボタン式電話機をご利用の場合、センタ接続後にプッシュ信号送出モードに切替え「1#」を入力すると、プッシュ信号による操作（訂正、繰返し、次スキップ等）が可能です。ダイヤル式電話機をご利用の場合はプッシュ信号による操作ができないため、「録音訂正」や「繰返再生」ができません。

※2通話料について

- ④「メッセージの録音」操作時において、録音できる伝言数を超過していた場合、または、
- ⑤「メッセージの再生」操作時において、お預かりしている伝言がない場合は通話料は発生しません。

覚えてください、災害時の声の伝言板 災害用伝言ダイヤル(171)

《別紙2》

防災週間における「災害用ブロードバンド伝言板(web171)」の運用内容、操作方法等について

【概要】

「災害用ブロードバンド伝言板(web171)」は、災害発生時にインターネットを活用して音声やテキスト等を用いて被災地内外の家族や親戚、知人などと安否等を確認できるツールとして平成17年8月に試行運用を行い、平成18年10月から本格運用しております。

最近では、中国・九州北部集中豪雨(平成21年7月)、駿河湾を震源とする地震(平成21年8月)の際に運用する等、これまでに10回の運用を行い、約2万9千件のご利用をいただいております。

なお、昨年の「防災週間」(平成20年8月30日～9月5日)における利用体験件数は、全国で約2万件でした。

【運用時におけるご利用条件】

項目	内容	
安否情報の新規登録 および追加登録	ご利用できる端末等	インターネットに接続ができるパソコン及び携帯電話等※1 ※1 機種によってはご利用いただけない場合があります。
	登録可能電話番号 (被災地電話番号)	被災地内等の全ての固定電話番号※2 なお、携帯電話番号やIP電話番号等も利用可能 ※2 番号エリア設定は市外局番を単位とします。
	登録可能エリア	全国
	伝言入力方法	テキスト入力(1伝言あたり全角100文字以下)
	添付可能ファイル * ()内は1ファイル 当たりの最大サイズ	wav形式の音声ファイル(1Mバイト以下)
		jpg、jpeg形式の静止画ファイル(1Mバイト以下)
		wmv、avi形式の動画ファイル(10Mバイト未満)
	登録可能件数	新規登録:1件/1電話番号 追加登録:9件/1電話番号 (*実際の災害発生時には、新規登録は1件/1電話番号、追加登録は被災規模に応じ1～9件/1電話番号となります。)
保存期間	6時間 [*実際の災害発生時には、48時間となります。]	
安否情報の閲覧	ご利用できる端末等	インターネットに接続ができるパソコン及び携帯電話等※1 ※1 機種によってはご利用いただけない場合があります。
	閲覧可能エリア	全国

【ご利用にあたっての留意点】

- ・家族や親戚、知人等との間で、登録の際の「キーとする電話番号」を予め決めておいて下さい。
- ・文字数やファイルのサイズに制限がありますので、ご注意ください。
- ・伝言を閲覧する場合は、登録の際の「キーとする電話番号」を指定する事でご利用できます。

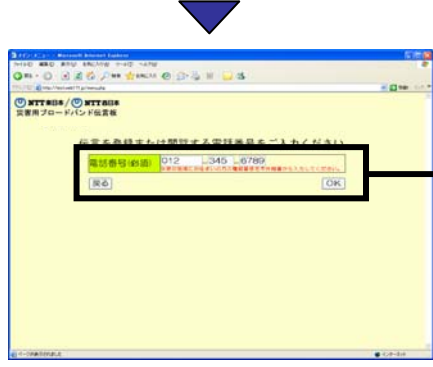
【災害用ブロードバンド伝言板「web171」の基本的操作方法】

①安否情報(伝言)の新規登録方法

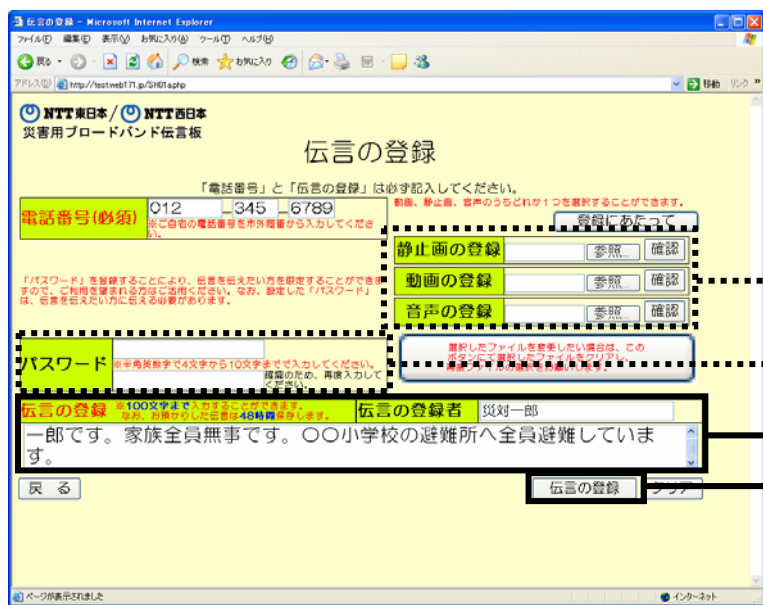


https://www.web171.jp/ へアクセス

利用規約をご覧頂き、「同意する」ボタンをクリック



伝言を登録または閲覧する電話番号を入力し、「OK」をクリック



初めての登録の場合は、自動的に初期登録画面が表示されます。

※静止画、動画、音声のうち、何れか1ファイルの登録が可能です。(災害の規模により制限させていただく場合がございます。)

※「パスワード」の項目に、入力する(任意)ことで、セキュリティの確保が可能となります。

「伝言の登録者」の項目を入力後、「伝言の登録」の項目に、100文字以内で入力
「伝言の登録」ボタンをクリック



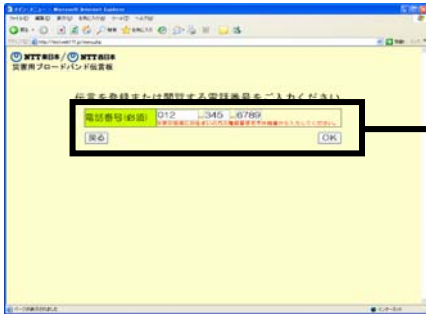
伝言の新規登録完了

②安否情報(伝言)の閲覧ならびに追加方法



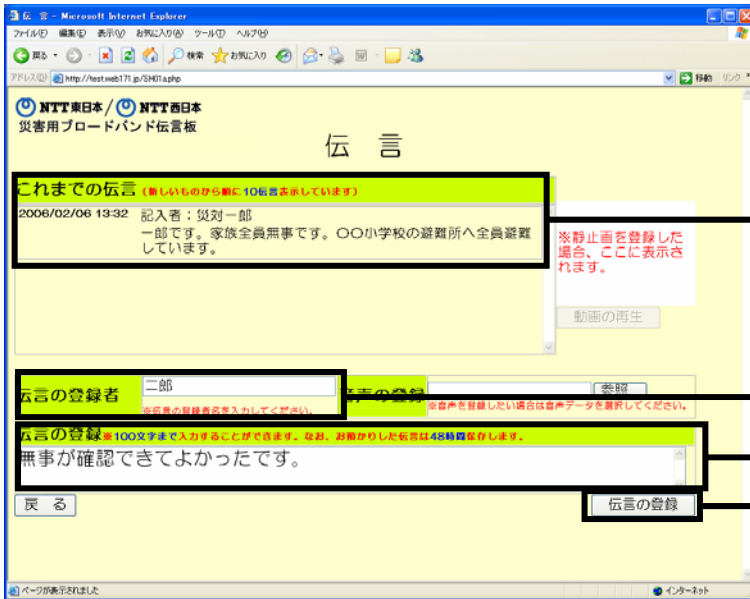
https://www.web171.jp/ へアクセス

利用規約をご覧頂き、「同意する」ボタンをクリック



伝言を登録または閲覧する電話番号を入力し、「OK」をクリック

※伝言の初期登録時にパスワードを設定している場合は、パスワードを尋ねられますので、その場合は、「電話番号」と「パスワード」を入力後、「検索」をクリックしてください。



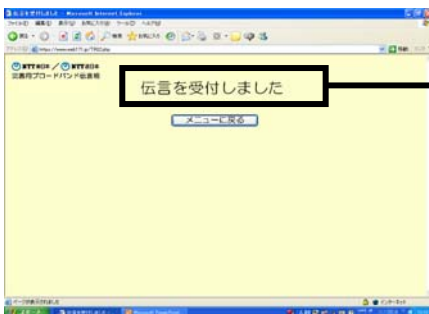
伝言の閲覧

—以下、伝言を追加で登録する場合—

「伝言の登録者」を入力

「伝言の登録」の項目に、100文字以内で入力

「伝言の登録」ボタンをクリック



伝言の追加登録完了